

2025年3月10日
SOMPOチャレンジド株式会社

「健康経営優良法人 2025 中小規模法人部門(ブライツ 500)」に認定

SOMPOホールディングス株式会社の100%子会社であるSOMPOチャレンジド株式会社(代表取締役社長:榎本恭子、以下「当社」)は、経済産業省および日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人 2025(中小規模法人部門)」に4年連続で認定されました。また、2025年度は上位500社に与えられる「ブライツ 500」に認定されましたのでお知らせします。

1. 健康経営優良法人認定制度の概要

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営(※)を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。「ブライツ 500」は、健康経営優良法人認定制度における中小規模法人部門のうち、上位500の企業に与えられる称号です。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



2. 当社の健康宣言

当社は、多様性に満ちた、持続可能な社会の実現に向けて、従業員の「心とからだの健康」と「幸福の追求」を経営上の最重要課題と位置づけ、以下の3つの方針に基づき「健康経営」を推進します。

(1) 長く安心して働くことのできる会社づくり(キャリア・ウエルビーイング)

障がいの有無にかかわらず、すべての従業員が心とからだの健康を大切にし、自らの強みを活かしながら生き生きと働ける職場環境の整備に努めます。

(2) 規則正しい生活習慣の推奨(フィジカル・ウエルビーイング)

従業員が「十分な睡眠」、「バランスのよい食事」、「適度な運動」を実践できるよう、健康的なライフスタイルを促進し、サポートします。

(3) 心理的安全性の確保(メンタル・ウエルビーイング)

ハラスメントのない職場を実現し、従業員が安心して意見を表明できる心理的安全性を確保します。これにより、全員が安心して働ける環境を提供します。

3. 当社の健康経営の取組みと今後について

当社では、「健康宣言」に基づき、社員一人ひとりの健康維持・増進を実現するために、健康診断、ストレスチェック、心理的安全性アンケートなどの結果から健康課題を把握し、課題を解決するための取組み(※)を実施しています。社員一人ひとりが心身ともに健康な状態で、いきいきと働くことこそが最大の経営基盤であると捉え、今後もさらなる健康経営施策を推進してまいります。

※当社の健康経営の取組み詳細については、公式ホームページで公開しています。

<https://www.sompo-cha.com/health/>

以上